

調査研究部報告書情報シート

記入年月日: 2014年7月16日

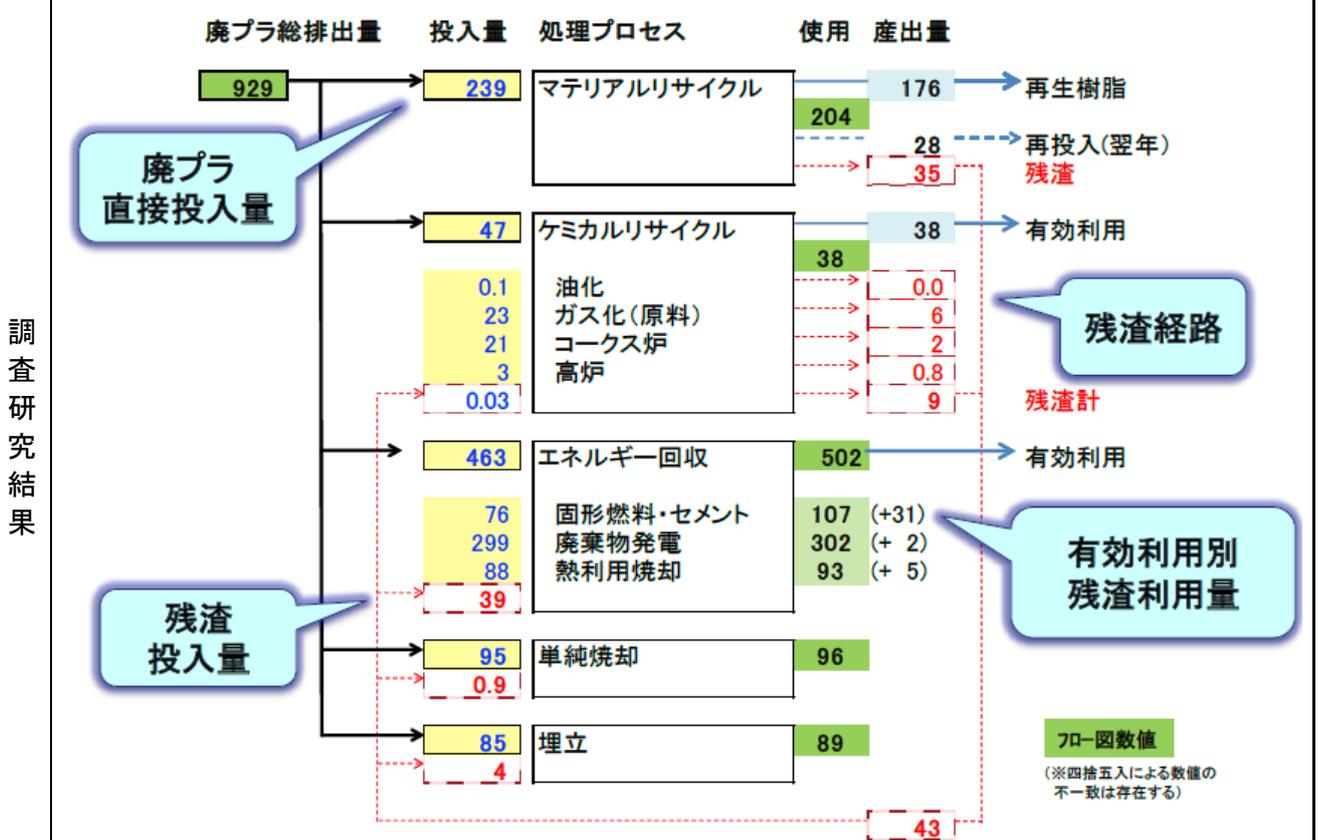
情報No.	K-14-1	情報区分	プラ循環協研究報告	ファイリング場所	プラ循環協書棚
-------	--------	------	-----------	----------	---------

題名 報告書名	「プラスチックのマテリアルフローの LCA 分析の精度向上」				
報告年月	2013年10月	ページ数	104	著者・出版元	プラ循環協

【キーワード】

処理方式	有効利用、LCA、環境負荷	要素技術	<p>CO2排出削減量推移</p> <p>図42 CO₂排出削減量の推移(会社ベース)</p>
樹脂類別		化学物質名	
形状別		用途別	
法規制		国別	

【背景】
 K-13-2のLCA手法概念を用いて、負荷算出を残渣有効利用にまで拡張し、CO₂排出削減量、エネルギー削減量等の負荷量を算出した。今回報告書(K-14-1)では、①廃プラスチックの有効利用による環境負荷(消費エネルギー、CO₂排出量)情報、②有効利用処理工程への廃プラ投入数量、③残渣の有効利用量、及びその経路等を把握することが可能となった。



備考
 本 LCA 手法の詳細は、K-13-2 には LCA による評価手法技術が記載され、今回更に残渣の有効利用にまでシステム拡張して算出したものが K-14-1 である。2冊セット(基本技術(K-13-2)、応用展開(K-14-1))のセット購入を推薦。